

大阪公立大学・株式会社大阪CFU・株式会社FUDAI 連携事業

ものづくり経営者養成

特修塾

20期生 募集

2024.2. 開塾

T O K U S Y U J Y U K U



★経営幹部、ものづくりの分かる社員の育成

大阪公立大学と株式会社大阪CFUホールディングス・株式会社FUDAIは、企業の人材育成を支援します。

元特修塾 塾長 南 努

元公立大学法人大阪府立大学 理事長・学長
元大阪府立産業技術総合研究所所長



本塾は大阪府立大学と株式会社FUDAIの連携事業として16年前にスタートした、全国で唯一の取組みで、大学関係者の方からも注目されています。企業経営者の方には若手幹部を是非参加させて欲しいものです。

元特修塾 塾長 奥野 武俊

元公立大学法人大阪府立大学 理事長・学長



ものづくり経営者養成特修塾は、皆様方企業様の発展、業績拡大のお役に立つため、大阪府立大学の知的財産と、産業界の知識経験を融合した内容を、大学構内で学べる、社会人のための素晴らしい人材育成塾です。

特修塾 塾長 辻 洋

元公立大学法人大阪府立大学 理事長・学長



大阪府立大学と連携して長年の実績を積んだ本塾は新たに総合知を備えた大阪公立大学と連携して社会人の方々向けに幅広い知識と教養の学びなおしに全力で取り組んでいます。

2004.7.16 朝日新聞



会社設立時掲載記事

2017.10.6 日本経済新聞



2004.11.8 日本経済新聞



NHK 関西放映

特修塾の講義は年間150時間(約50日)カリキ

企業の発展は**会社社長・幹部の力量次第**です。
人材育成で技術力・現場力の向上を!

各科目の概要

共通科目

経営者として必要な、経営とものづくり技術知識(経営理念・トヨタ生産方式・ザゴール・工場経営研究等)・資材調達

ものづくり基盤技術

ものづくりに必要な技術・知識・生産管理・IE・品質管理・VE/VA・工場改善 JIT・金属及び高分子材料

経営・管理基盤技術

経営者として必要な知識、財務会計・経営分析・金融機関との付き合い方・原価管理・公的資金支援制度・リーダーシップ、マネジメント

グループ協働研究

府立大学名誉教授・企業 OB 等の指導による、グループでの実践研究(テーマ:自社の課題検討と経営戦略、技術戦略の作成)

現場学習(約12日)

①最新技術を学ぶ大学研究室訪問(テクノラボツアー)大学教授、生産技術センター・植物工場・海洋工学・航空工学講師との懇談を通じた交流。
 ②工場見学、塾生企業間の交流・グループ協働研究での活用
 見学先:トヨタ自動車株式会社・ダイキン工業株式会社・株式会社嶋精機製作所・株式会社クボタ・新日鉄住金株式会社・株式会社神戸製鋼所・東レ株式会社・JAXA筑波宇宙センター・ファナック株式会社・旭ガラス株式会社・パナソニック株式会社・古野電気株式会社・川崎重工株式会社 他

*コロナの影響により現場学習、懇親会宿泊研修等は現在一部中止しております。

塾の特徴

1. 社長・役員・幹部として必要な要素(経営・技術・製造・販売)が身に付くカリキュラムです
2. ものづくりに必要な基礎知識が身に付きます
3. 実践能力の向上につながります
4. 人的ネットワークが構築されます(大学教員、塾生企業間、FUDAI会等)
5. 現役の大学教授や企業及び公共機関の専門家が講義します



講師

大阪公立大学・公共・民間			
特別講師 元松下電器産業(株) 社長 谷井昭雄 / 元松下電器産業(株) 副社長 村瀬通三 / 元松下電器産業(株) 専務 三木弼一 大阪府立大学 元学長 奥野武俊・辻 洋 / 大阪府立大学 元副学長 安保正一			
大阪公立大学 学長 工学研究科 教授	辰巳砂 昌弘	公認会計士	豊田 真司
大阪公立大学 工学研究科 教授	黄瀬 浩一	元大阪市立大学 教授	下崎 千代子
大阪公立大学 工学研究科 教授	沼倉 宏	元大阪府立大学 教授	伊藤 智博
大阪公立大学 工学研究科 准教授	坂上 昇史	芦屋大学大学院 教授・元樹クボタ	今岡 重男
大阪公立大学 工学研究科 教授	森澤 和子	国際協力銀行 西日本オフィス 次長	石川 輝
大阪公立大学 工学研究科 教授	戸出 秀樹	元大阪府立高専教授・元松下電器産業(株)	瀧 保夫
大阪公立大学 工学研究科 教授	吉岡 理文	兵庫県立大学 教授・元松下電器産業(株)	長野 寛之
大阪公立大学 現代システム科学域 教授	中島 智晴	甲南大学 教授・元大阪府立大学 教授	北居 明
大阪公立大学 現代システム科学域 教授	森田 裕之	南都コンサルティング(株)	小西 徹
大阪公立大学 工学研究科 教授	金野 泰之	南都コンサルティング(株)	別所 彦和
大阪公立大学 工学研究科 准教授	津久井 茂樹	田部総合研究所代表・元松下電子部品(株)	田部 信雄
大阪公立大学 現代システム科学域 准教授	柳本 豪一	アイ・ティー・アイ代表取締役社長	加藤 治彦
大阪公立大学 工学研究科 准教授	岡村 晴之	シマックス経営研究所代表・日本能率協会専任講師	島田 一弘
大阪公立大学 工学研究科 准教授	井上 勝文	パリューアップ研究所・元シャープ(株)	谷 彰三
大阪公立大学 高等教育推進機構 准教授	陶山 寛志	PSIコンサルティング・元トヨタグループ関東自動車役員	堀内 厚
大阪公立大学 現代システム科学域 教授	岩村 幸治	FP7アイアンス 代表取締役	藤原 和博
大阪公立大学 現代システム科学域 准教授	古川 朋雄	日中経済貿易センター 理事長 元パナソニック役員	大澤 英俊
元大阪府立大学 経済学研究科 教授	山本 浩二	元松下電器産業(株) テレビ事業部長	戸田 長作
元大阪府立大学 人間社会システム科学研究科 教授	杉村 延広	元松下電器産業(株) 電解コンデンサー事業部長	梶原 弘
元大阪府立大学教授 関西大学 教授	上野 恭裕	紀田馨特許事務所 代表弁理士 元特許庁 府会議員	紀田 馨
元大阪市立大学 教授	加藤 司	元DHM 代表取締役社長	山田 壽一
大阪市立大学 名誉教授	中野 秀司	大阪府立大学 名誉教授	川崎 東彦
大阪公立大学 現代システム科学域 教授	大塚 耕司	元松下電器産業(株)	上島 辰行

キュラムは、基礎から実践まで充実した内容です。

ものづくり経営者養成特修塾 カリキュラム(2023年版)

月	日	曜日	講義1時限 (10:00~11:45) 討議 11:45~12:00		昼食懇談会 (12:00 ~12:45)	講義2時限 (12:45~14:30) 討議 14:30~14:45		講義3時限 (15:00~16:45) 討議 16:45~17:00		
			講師			講師		アンケート及び事務局連絡 (17:00~17:05)		
2	4	土	修塾式・開塾式 (10:00~17:00) 辻塾長・川真田社長挨拶・来賓祝辞、オリエンテーション(グループ協働研究も含む)							
	18	土	経営理念の重要性	上島 辰行 (元松下電器産業)	講師	社会と市場の変換期: 製品・商品の設計	山田 壽一 (FUDAI顧問)	経営の基本原理を知る	下崎 千代子 (元大阪市大教授)	
3	4	土	マネジメント&リーダーシップ1	上島 辰行 (元松下電器産業)	講師	最近の日本企業の海外事業展開の動向とJBICの取組み	石川 輝 (国際協力銀行)	人材育成と人事管理 (人事マネジメント)	今岡 重男 (戸屋大学教授)	
	18	土	マネジメント&リーダーシップ2	上島 辰行 (元松下電器産業)	講師	財務会計の基本	山本 浩二 (元府大教授)	経営分析(自社分析)	山本 浩二 (元府大教授)	
	25	土	ものづくり経営における大切なもの	廣野 幸誠 (廣野鉄工所)	講師	JITによるものづくり-1	堀内 厚 (元関東自動車役員)	JITによるものづくり-2	堀内 厚 (元関東自動車役員)	
4	7	金	現場学習(工場見学会:ダイキン その他)							
	15	土	AIの応用	井上 勝文 (大阪公立大准教授)	講師	モチベーションアップ	下崎 千代子 (元大阪市大教授)	DXの基礎知識	柳本 豪一 (大阪公立大准教授)	
	22	土	経営戦略の策定	上野 恭裕 (関西大教授)	講師	マーケティング論-1	加藤 司 (元大阪市大教授)	マーケティング論-2	加藤 司 (元大阪市大教授)	
5	13	土	グループ協働研究の進め方ガイダンス	長野寛之 (兵庫県立大学教授)	講師	グループ協働研究 (課題と解決策)	長野、梶原、外山	グループ協働研究 (課題と解決策)	長野、梶原、外山	
	20	土	管理会計とSWOT分析	山本 浩二 (元府大教授)	講師	バランススコアカード経営	山本 浩二 (元府大教授)	バランススコアカード経営 (演習)	山本 浩二 (元府大教授)	
	26	金	現場学習(午前中工場見学会、塾生企業見学会:)							
6	3	土	業務のデジタル化	豊田 真司 (公認会計士)	講師	品質管理の実践	田部信雄 (元松下電子部品)	品質管理の実践	田部信雄 (元松下電子部品)	
	17	土	最近の東南アジア概況	戸田 長作 (国際協力事業グループ)	講師	グループ協働研究 (課題と解決策)	長野、梶原、外山	グループ協働研究 (課題と解決策)	長野、梶原、外山	
	24	土	人工知能(AI)	中島 智晴 (大阪公立大教授)	講師	新QC7つ道具	田部信雄 (元松下電子部品)	新QC7つ道具	田部信雄 (元松下電子部品)	
7	1	土	IEの活用 IEの実践	島田 一弘 (日本能率協会)	講師	IEの活用 IEの実践	島田 一弘 (日本能率協会)	IEの活用 IEの実践	島田 一弘 (日本能率協会)	
	7	金	現場学習(1泊2日トヨタ(1日目:工場見学、トヨタ会館 2日目:トヨタ産業技術記念館))							
	22	土	各種樹脂系材料の活用事例	岡村 晴之 (大阪公立大准教授)	講師	グループ協働研究 (課題と解決策)	長野、梶原、外山	グループ協働研究 (課題と解決策)	長野、梶原、外山	
8	5	土	金融機関との付き合い方	南都銀行 小西 徹/別所 慶和	講師	原価計算	山本 浩二 (元府大教授)	原価管理	山本 浩二 (元府大教授)	
	19	土	VA/VE-ステップ1	谷 彰三 (元シャープ)	講師	VA/VE-ステップ2	谷 彰三 (元シャープ)	VA/VE-ステップ3	谷 彰三 (元シャープ)	
	26	土	VA/VE-ステップ4	谷 彰三 (元シャープ)	講師	VA/VE-ステップ5	谷 彰三 (元シャープ)	VA/VE-ステップ6	谷 彰三 (元シャープ)	
9	1	金	現場学習(工場見学会:塾生企業見学会:)							
	9	土	海外進出の留意点	大澤 英俊 (日中経済貿易センター)	講師	グループ協働研究 (課題と解決策)	長野、梶原、外山	グループ協働研究 (課題と解決策)	長野、梶原、外山	
	30	土	ビッグデータの活用事例	森田 裕之 (大阪公立大教授)	講師	生産管理-1	森澤 和子 (大阪公立大教授)	生産管理-2	森澤 和子 (大阪公立大教授)	
10	14	土	各種金属系材料の活用事例	金野 泰幸 (大阪公立大教授)	講師	SDGsへの取り組み-1	大塚 耕司 (大阪公立大教授)	SDGsへの取り組み-2	大塚 耕司 (大阪公立大教授)	
	21	土	企業経営とリスクマネジメント・損害保険	藤原 和博 (FPAライアンス)	講師	技術経営-1	長野寛之 (兵庫県立大学教授)	技術経営-2	長野寛之 (兵庫県立大学教授)	
	28	土	工場・建設機械等の稼働管理と活用	迫 伸生/野下 昌彦 (クオリカ)	講師	グループ協働研究 (課題と解決策)	長野、梶原、外山	グループ協働研究 (課題と解決策)	長野、梶原、外山	
11	11	土	法律: 会社法、商法	古川 朋雄 (大阪公立大准教授)	講師	知的財産制度	紀田 馨 (紀田馨特許事務所)	ものづくり関連法律 (PL法)	紀田 馨 (紀田馨特許事務所)	
	17	金	現場学習(工場見学会:塾生企業見学会:)							
	25	土	工場経営研究 ステップ-1	瀧 保夫 (元大阪府立高専教授)	講師	工場経営研究 ステップ-2	瀧 保夫 (元大阪府立高専教授)	工場経営研究 ステップ-3	瀧 保夫 (元大阪府立高専教授)	
12	2	土	工場経営研究 ステップ-4	瀧 保夫 (元大阪府立高専教授)	講師	工場経営研究 ステップ-5	瀧 保夫 (元大阪府立高専教授)	工場経営研究 ステップ-6	瀧 保夫 (元大阪府立高専教授)	
	16	土	IoT・AIの活用事例	吉岡 理文 (大阪公立大教授)	講師	グループ協働研究 (課題と解決策)	長野、梶原、外山	グループ協働研究 (課題と解決策)	長野、梶原、外山	
1	20	土	グループ協働研究 (課題と解決策)	長野、梶原、外山	講師	グループ協働研究 (課題と解決策)	長野、梶原、外山	グループ協働研究 (課題と解決策)	長野、梶原、外山	
	27	土	グループ協働研究 (課題と解決策)	長野、梶原、外山	講師	グループ協働研究 (課題と解決策)	長野、梶原、外山	グループ協働研究 (課題と解決策)	長野、梶原、外山	
2	10	土	修塾式 (10:00~17:00)	グループ協働研究優秀作品発表会 表彰及び講評(社長)		修了証書授与及び挨拶(塾長) 来賓祝辞	クロージングパーティー			

講義の概要

共通科目

「経営理念の重要性」

上島 辰行 元松下電器産業株式会社

昨今、経営の不祥事や不良問題(経営品質問題)が発生し、報道でも取り上げられています。そこで、経営理念とは何かを学び、いくつかの会社の経営理念について例示をし、経営理念や考え方、制度や仕組み(見えざる資産)で勝つ方法を学びます。

「ザ・ゴールに学ぶ トヨタ生産方式」

加藤 治彦 アイ・ティー・アイ

イスラエル人の物理学者であるエリヤフ・ゴールドラット博士によって確立されたTOC(Theory of Constraints)について学びます。これは企業目的達成を阻害する制約条件を集中的に改善する為の手法です。また、トヨタ生産方式の基本思想を学びます。これは徹底した無駄の排除であり、ジャストインタイムと自動化に代表されるものです。

「工場経営研究1~6」

瀧 保夫 元府大高専教授・元松下電器産業株式会社

経営コンサルタントチームで倒産寸前の中堅製造会社の再生計画を作成していただくケーススタディーです。第1ステップでは事前情報から重点経営課題をまとめ、第2ステップでは、新たな情報から現状問題分析し、第3ステップでは、再生実行計画をまとめる。進める過程で、経営指標と製造現場のデータとの結びつきを理解します。

DXの基礎知識

中野 秀男 元大阪市立大学

DX(Digital Transformation)は、データとデジタル技術を活用して、製品やサービス、ビジネスモデルを変革します。この講義ではDX全体の話をしてから、講師がITの専門家であることから、DXのデータとデジタル技術の活用の部分を説明します。

ものづくり基盤技術科目

「生産管理」

森澤 和子 教授 大阪公立大学

①生産管理のあり方は、生産システムの発展と共に変遷をとげてきました。その歴史的展開を概説し、生産形態と生産管理手法方式の関係について整理します。
②生産管理の諸手続きの中から、生産スケジューリング並びに在庫管理手法をとりあげます。基本的な考え方を概説すると共に例題を用いてその有効性を示します。

「品質管理の実践」

田部 信雄 田部総合研究所 元松下電子部品

企業活動がグローバル化し、企業間競争も激化の一途にある中で、大きな品質問題が発生し企業の存続を危ぶまれる事態が発生しています。この講座では、品質を基軸にした品質経営を実践するにあたり、全社的品質管理を推進する上での基本となる重要な考え方を中心に事例を入れながら解説します。

「IEの活用と実践」

島田 一弘 日本能率協会

IE(Industrial Engineering)は、作業や仕事のやり方を工夫し、より良いものに改善する技術であり、コストダウンに結びつけることができます。整理・整頓、作業指導、段取改善や短納期化、時間管理などにも活用できます。演習や実習、具体例を中心に、楽しく実践的な内容を習得していただけます。

「VA/VE」

谷 彰三 バリュウアップ研究所 元シャープ株式会社

VE(Value Engineering)は、製品やサービスの果たす機能に着目して、コストの低減や価値の向上を目指す管理技術です。VEの考え方で問題を解決することで、現状にとらわれない大きな効果が期待できる革新的な改善案が得やすくなります。当講座では、VEの基礎知識と進め方を講義とグループワークにより理解いただけます。

JITによるものづくり

PSI 堀内厚

JIT研修権威の堀内先生は、トヨタ生産方式生みの親、大野耐一副社長より直接指導を受け、関東自動車の役員としてトヨタ生産方式を広めた堀内先生の指導の下実際の現場で各自が「工程のムダはないか?見える化はできているか?」等を議論し、現場改善を行います。この研修体験を通してJITの考え方や進め方を理解します。

経営・管理基盤技術科目

「財務会計の基本」

山本 浩二 教授 大阪学院大学・元大阪府立大学

会計数値は企業の経営成績や財政状態を表現するための共通の言語といえます。言語には文法・ルールがあります。そのルールである簿記の考え方を分かりやすく解説します。それは財務会計の基礎として、損益計算書や貸借対照表といった財務諸表を作成し、それを読むための基礎知識となります。

「世界のインフラ・製造業進出等の最近の取組」

石川 輝 国際協力銀行

ニッポンを取り巻く環境、日本企業を取り巻く厳しい環境、海外有望国の推移、海外事業の不確実性について説明し海外インフラ事業への取り組み、特に中堅・中小企業の海外事業展開に関し融資などの資金調達支援に加え各種セミナー開催についてお話しします。

「経営戦略の策定」

上野 恭裕 教授 関西大学 元大阪府立大学

経営戦略とは「市場の中の組織としての活動の長期的な基本設計図」であり、「企業や事業の将来のあるべき姿」と定義できます。この経営戦略の具体的な内容として「誰に」、「何を」、「いかに」提供するか、ドメインの決定、業界構造の分析、基本戦略、事業システムの構築、資源分析、多角化戦略等について学びます。

「経営学とモチベーションアップ」

下崎 千代子 元大阪市立大学教授

仕事の成果は、個人の「能力 × 意欲(やる気)」といわれています。やる気を高めるためには、個人の心理に働きかける必要があります。働く者が「仕事に何を求めているのか」「適切な報酬とは何で、どのように提供するのが効果的か」これらの基本を知る必要があります。この講義では、人間心理の基礎を理解して、やる気を高めるには何が必要かを学びます。

「人工知能(AI)」

中島 智晴 教授 大阪公立大学

近年にわかに活気づいている人工知能は、計算機の高度化やインターネットの普遍化という背景と相まって、今や会社運営や業務にとって確実に影響を与える存在でしょう。人工知能の歴史を振り返りつつ、最前線の研究に触れていきます。また、ビッグデータやIoT、ロボット等の分野における人工知能を、具体的な例を与えながら説明します。

「IoT・AIの活用事例」

迫 伸生 クオリカ 野下 昌彦 クオリカ

吉岡 理文 教授 大阪公立大学

モバイルネットワークに留まらず、AI、ドローン、MaaS、様々な技術の開発事例を紹介します。

グループ協働研究科目 大阪府立大学名誉教授/企業OB

グループ協働研究の目的

課題の抽出及び解決手法(SWOT分析・新QC7つ道具等)を講義で学び、塾生各自が自社の問題(経営的、技術的課題)を特修塾で学んだ手法を活用し、掘り下げ、解決策まで提案することにより経営幹部としての自覚を高めるものです。



- 1. 特別講演
(谷井元パナソニック社長、奥野元学長)
- 2. 修塾式
- 3. ダイキン工業見学
- 4. 講義風景
- 5. 修塾式での成果発表



- 6. JAXAへの宿泊研修
- 7. 廣野鐵工所見学
- 8. 講義風景
- 9. 第15・16期修塾式・開塾式
- 10. 川崎重工業見学

「特修塾を受講して」総塾生数391名(163社)

経営者と上司の声

職場の課題抽出と**解決方法**が身に付き、常に問題意識をもって仕事に取り組むようになった

企業OBの経営観を学ぶことは経営者育成に大いに**役立つ**

経営者の立場・管理職の**立場**を理解して業務に取り組むようになった

物事の見方、考え方が幅広くなり、**積極的**に行動するようになってきた。

受講生の声

今の時代に合った**ビジネスモデル**を構築したいと思った

意思決定における**スピード**の重要性について知ることができた

これまでのマネジメントのやり方を**見直す**きっかけとなる内容であった

経営について、体系的に学ぶ良い機会であり、今後の自分の立ち位置と**役割**を明確にすることができた。

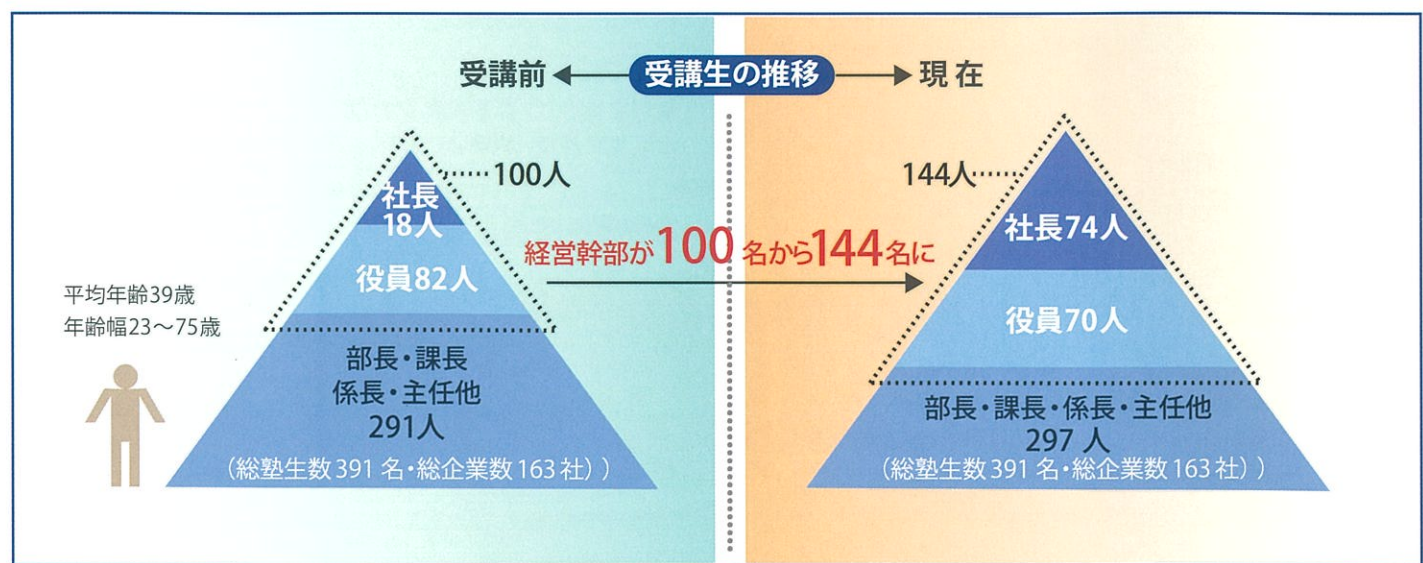
講義について

時代の変化に対応できる**戦略と柔軟性**を学ぶことができた

分かり易く**興味**ある授業の進め方だった

経営理念の重要性や本質、「儲けるために何をするか」を考える良い機会になった

今まで知らなかったことを、広い分野に亘るカリキュラムで**効率的**に学べる良い機会であった



受講手続きのご案内

お申込はファックス(072)254-8400 またはメール h16fudai@osaka.nifty.jp まで

申込み締切り

前期申込み 2023年5月～9月末日(早期申込み割引)
 *前期に申し込まれると、受講料が5%の早期申込み割引になります。
後期申込み 2023年10月～2024年1月末日(割引はございません)
大阪商工会議所の会員の方は受講料が5%割引になります。
 (早期申込み割引との併用はできません)

申込み方法

下記申込み書にご記入の上、ファックスまたはメールでお申込み下さい。

受講対象者: 経営者、幹部、将来幹部、海外工場責任者にしたい方や、社員教育として、ものづくりや経営知識を身に付けたい方。
講義時間数: 講義は毎月2～3回(土曜日)10時～17時
 現場研修は毎月1～2回の工場見学や、研究室訪問。
宿泊研修: 年間1回の企業見学等を兼ねた研修。
講義場所: 主に大阪公立大学内。大阪公立大学 I-site なんば他
受講費用: 1名 1,000,000円(税別)

お振込は下記へお願いします。*振込手数料は貴社でご負担ください。

三井住友銀行 門真支店 当座預金 281368 株式会社フダイ	大阪信用金庫 三国ヶ丘支店 普通預金 0013277 株式会社フダイ	南都銀行 本店営業部 普通預金 2177842 株式会社フダイ
---------------------------------------	--	---------------------------------------

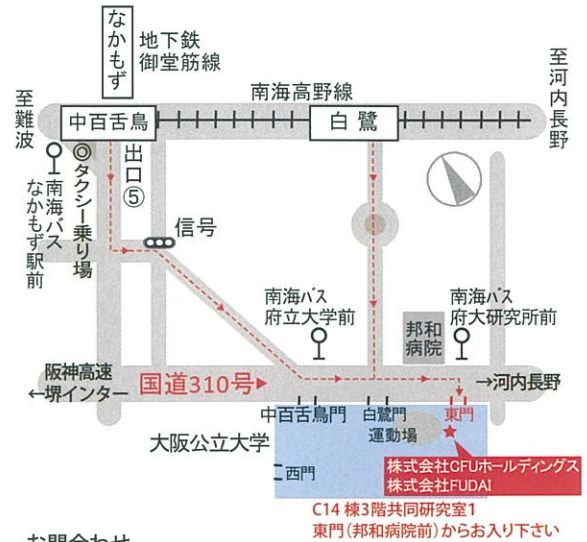
2024年2月開塾!
申込はFAX・メールで

前期お申込なら
 ↳2023年5月～9月未まで
5%の割引です

後期申込みの場合割引は
 ございません
 2019年7月～10月

特修塾 検索

<http://fudai.la.coccan.jp/>



お問い合わせ

株式会社 FUDAI(事務所は大阪公立大学の中にあります)
 〒599-8531 堺市中区学園町1-2
 大阪公立大学 C14 棟3階共同研究室1
 Tel : 072-254-8400

○南海高野線白鷺駅下車 国道310号線方面へ徒歩約10分○地下鉄御堂筋線なかもず駅下車5番出口すぐ左折徒歩約30分○南海高野線中百舌鳥駅下車南東へ徒歩約30分○南海本線堺駅、JR阪和線三国ヶ丘駅、なかもず駅から南海バス北野田駅前行)府立大学前下車○中百舌鳥駅南側タクシーで10分○お車の際は東門(邦和病院前)からお入り下さい。

FAX(072)254-8400

第20期ものづくり経営者養成特修塾 申込書

申込日 年 月 日

お会社について	会社名: _____	代表者名: _____
	会社住所: 〒 _____	代表者E-mail: _____@ _____
受講生について	ふりがな _____	ふりがな _____
	受講生名: _____ (才)	受講生名: _____ (才)
	所属: _____ 役職: _____	所属: _____ 役職: _____
	住所: 〒 _____	住所: 〒 _____
	Tel:() _____ Fax:() _____	Tel:() _____ Fax:() _____
	携帯電話: _____ E-mail: _____@ _____	携帯電話: _____ E-mail: _____@ _____
同報メール配信先	*塾に関するご案内等は受講生と上司、関係者様へメールでご案内致しますので、必ずご記入をお願い致します	
	同報メール配信先 お名前: _____	役職: _____
E-mail: _____		